

地域の可能性と向き合う アートマネジメント

福岡女子大学は文化庁「平成28年度大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受け、一年を通して「地域文化熟成を担うアートマネジメント人材育成プログラム」を実施します。

2016.6.19(日) 10:00~17:00

福岡女子大学 多目的ホール (福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1)

対象 > アートが好きの方、アートを通じたまちづくりに関心がある方
定員 > 30名 ※応募者多数の場合は抽選
締切 > 6月8日(水) ※申込方法など詳細については裏面をご覧ください。

参加費
無料

「アートに潜むモノかたり」

身近なアートと聞いて、思い浮かべるものは何ですか？ 連続講座の初回となる本講座は、福岡ゆかりの美術作品が約260点寄贈されている「福岡女子大学美術館」を舞台に、コミュニケーションを通じて作品の魅力と背景について考えます。作品とじっくり向き合い、美術館という空間から広がる可能性を探ります。

PROGRAM

午前 > ・オリエンテーション ・美術館見学(アートの楽しさを知る)

昼食休憩 >

午後 > ・グループワーク ・発表

※プログラム内容などは、諸事情により変更する場合があります。



講師

佐々木 喜美代

NPO法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター
上席研究員

プロフィール: 福岡のタウン情報誌「シティ情報ふくおか」編集者を経て、2006年九州大学大学院で博士取得(比較社会文化)、専門は福岡の都市文化史とコミュニティ形成史だが、現在は今後出現する高齢社会のコミュニティ「おたがいさまコミュニティ」を調査研究中。

地域の可能性と向き合う アートマネジメント



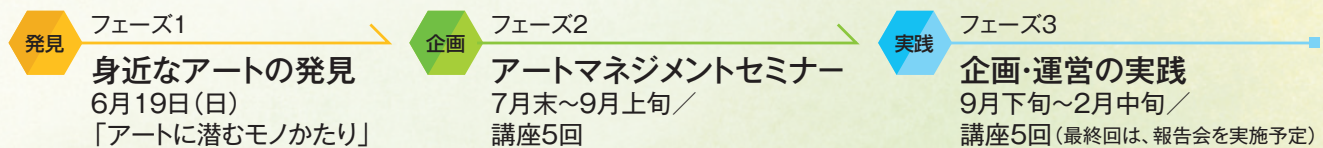
福岡女子大学は次代の女性リーダー育成を理念として掲げるとともに、公立大学として“地域社会の学術・文化・生活の振興に中心的役割を果たす”ことをミッションとしています。このミッションの実現のため文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受け、一年を通して「地域文化熟成を担うアートマネジメント人材育成プログラム」を実施します。プログラム一年目となる平成28年度は、「地域の可能性と向き合うアートマネジメント」というテーマで、大学の周辺地域をはじめとして福岡県・九州北部地域においてアートを活用したまちづくりを企画運営する人材の育成を目指します。

プログラムの流れ

一年間を通し3つのフェーズでプログラムを構成します。まず、身近にあるアートの「発見」を通して“自分にとってのアート”を捉え、次に「企画」の経験によってアートとの付き合い方を学びます。最終フェーズの「実践」では、企画したプランをマネージャーの立場で実際に運営することに挑戦します。

※一年通しての受講をおすすめしますが、フェーズごとの受講も可能です。

※フェーズ2&3の受講者は別途募集を行います。



[企画] 古賀 弥生 事業マネージャー(アートサポートふくおか代表、活水女子大学教授)
猪股 春香 事業コーディネーター(アートマネージャー/春々堂)

申込方法【申込締切:平成28年6月8日(水)】

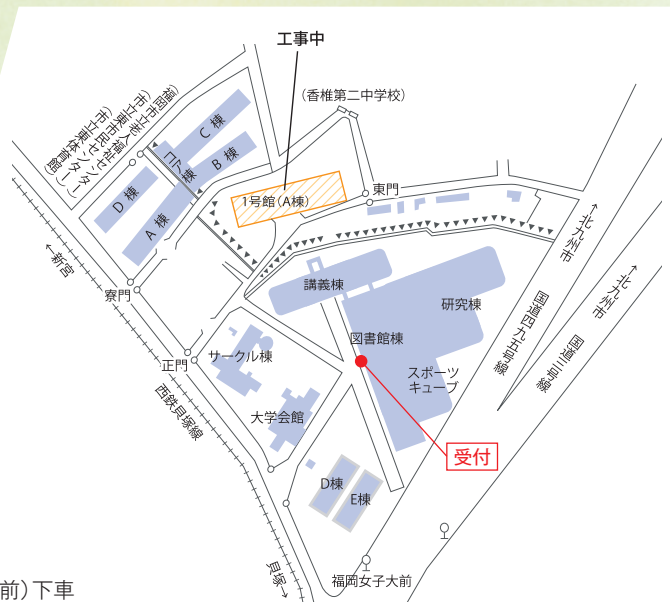
件名を「アートマネジメント講座1 参加申込」とし、①氏名(ふりがな)、②年齢、③電話番号、④活動分野や興味のあるジャンルを明記のうえ、メールもしくはお電話にて申込みください。
(こちらから受付完了のメールを返信いたします。お申込み後平日3日を過ぎても届かない場合は、お手数ですがお電話にてご確認ください。)
※応募者多数の場合は抽選を行います。
※上記申込み期間中に定員に達しなかった場合、追加受付を行います。

お問合せ・申込み



福岡女子大学 文化芸術推進事業事務局(松田・伊佐)

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
電話/文化芸術推進事業事務局
(直通:092-692-3202)
(10:00~16:00月・火・木のみ)
E-mail art2@fwu.ac.jp
WEB <http://www.fwu.ac.jp/artprogram>



大学へのアクセス

- 西鉄電車(貝塚線) ▶ 西鉄香椎駅から徒歩約12分
▶ 香椎花園前駅から徒歩約10分
- JR九州(鹿児島本線) ▶ 香椎駅から徒歩約15分
- 西鉄バス 天神(郵便局前) ▶ 都市高速経由の21A・26Aで約15分(福岡女子大前)下車